

第73回 岡大サイエンスカフェ



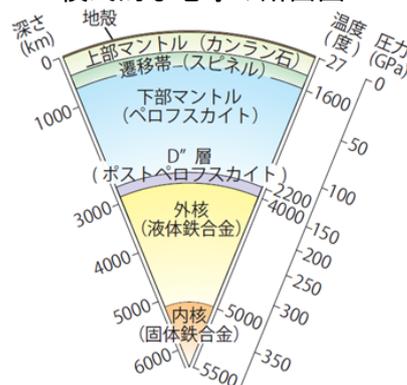
OKAYAMA
UNIVERSITY



大型高圧発生装置を用いた 室内実験から解き明かす地球内部の流動

講師 岡山大学惑星物質研究所 惑星物質基礎科学部門
准教授 山崎 大輔

模式的な地球の断面図



惑星物質研究所に設置されている高圧装置、6軸加圧措置。この装置を用いて、100万気圧（地球内部において深さ2500 km程度）の圧力まで発生することが可能です。



私たちが生活している地球は地表であり、地球はその内部に膨大な体積を保持しています。しかし、その内部はいまだに多くが未知です。それは地球内部に実際に行くことができないからです。これまで一番深く掘削したのでも高々10 km程度で、地球半径の6400 kmと比較しても全然浅いことが認識できます。一方で、地球内部は、主要には堅い固体の岩石で構成されておりますが、数百万年や数億年という地質学的な時間スケールにおいては、液体のように流動しています。この流動はマントル対流と言われており、地表での火成活動や地震活動と密接に結びついています。私たちは、この地球内部のマントル対流を解き明かすことを目的に高圧実験をおこなってきております。今回の講演を通じて、皆様に、活動的な地球内部というものに多少でも興味を持っていただけたらと思っております。

参加者募集

- ◆開催日時
2019年8月1日(木) 午後6:00~7:30
- ◆開催場所
岡山大学創立五十周年記念館 2階
- ◆申込先
岡山大学研究推進機構
(申し込みフォーム)
http://www.orpc.okayama-u.ac.jp/event/sciencecafe_02.html
TEL :086-251-7112
E-mail: sciencecafe@okayama-u.ac.jp
- 氏名・連絡先・車で来られる方はその旨を明記ください
- ◆締め切り 2019年7月26日(金) 午後5時
- ◆参加費 無料
- ◆問い合わせ先
研究推進機構 吉田・松田 TEL: 086-251-7112

本催しは岡山県生涯学習大学連携講座として登録されております
社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方ならどなたでも